



魚を食べよう Vol.21

～日本一魚をおいしく食べるまち鳥羽～

教育委員会学校教育課 ☎ (25)1265



今回は、今が旬の鯖を使ったレシピを、教育委員会指導主事の濱口先生が紹介します。先生の思い出の味にみなさんもぜひ挑戦してみてください。

母の味を再現 ～答志^{さわら}の鯖でフッキング～

私は答志で生まれ育ち、子どもの頃から食卓には両親が獲ってきた新鮮な魚が並んでいました。その中でも、母が作ってくれる『鯖のホイル焼き』が好きです。今回は、その料理を再現してみました。

～鯖のホイル焼き～

材料 (大人1人分)

鯖：1切れ
塩コショウ：少々
ブラックペッパー：少々
マヨネーズ：大さじ2～3
たまねぎ：小 2 分の 1
えのき：適量

作り方

- ①鯖に塩コショウで下味をつける
- ②たまねぎは薄切りにする
- ③①にたまねぎやえのきをのせて、マヨネーズをかける
- ④③をオーブントースターで 10 ～ 15 分焼く
- ⑤最後にブラックペッパーをふる

★アレンジ★

マヨネーズをみそマヨネーズやしょうゆマヨネーズにしたり、にんじんやピーマンをのせたりするのもおいしいですし、見た目も映えます (^ ^)



完成!!



みなさんは鳥羽の将来に何を希望していますか？一人ひとりと、さまざまな望みがあることでしょう。私の考えは「若い世代を巻き込みながら、今

もし、私たちがこの街でこれから何を行うのか、長期的なビジョンを持つていなければ、これまでと同じことを続けるだけのルーティンに陥ってしまうかもしれません。今も私たちが取り巻く世界は刻々と変化しています。私たちは、この日々変わりゆく環境にただ流されることもできませんが、意志を持って行動し、進むべき道を決めることもできると思います。

今年の鳥羽のプロジェクトは？翌年は？5年後は？5年後の鳥羽について考えたとき、どうなっているかわからず不安を覚えるかもしれません。たとえ正確に答えられなくとも、それを考えること自体が、未来への準備をしていることになるのではないのでしょうか？

「観光客と地元住民がおしゃべりを楽しみ、知り合えるカフェ」とか、「居心地の良い雰囲気の中で、街の観光スポットやおいしいものを学べる施設」をつくるなんてどうでしょう？特にファミリィには、子どもが幼いうちから外国人と出会い、交流しながら英語を学ぶことができる鳥羽は魅力的に映るでしょう。

私は鳥羽市の地域住民と外国人観光客をうまく結びつけ、日本でも有数の国際的な街にしたいです。そのために、例えば「鳥羽市民は無料で受けられる外国語教室」とか、「観光客と地元住民がおしゃべりを楽しみ、知り合えるカフェ」とか、「居心地の良い雰囲気の中で、街の観光スポットやおいしいものを学べる施設」をつくるなんてどうでしょう？

あなたの中に鳥羽の将来に抱く夢や希望があるなら、それを叶える準備は今始めるべきだと思います。



三ツ島の日の出

みなさんは鳥羽の将来に何を希望していますか？一人ひとりと、さまざまな望みがあることでしょう。私の考えは「若い世代を巻き込みながら、今

もし、私たちがこの街でこれから何を行うのか、長期的なビジョンを持つていなければ、これまでと同じことを続けるだけのルーティンに陥ってしまうかもしれません。今も私たちが取り巻く世界は刻々と変化しています。私たちは、この日々変わりゆく環境にただ流されることもできませんが、意志を持って行動し、進むべき道を決めることもできると思います。

今年の鳥羽のプロジェクトは？翌年は？5年後は？5年後の鳥羽について考えたとき、どうなっているかわからず不安を覚えるかもしれません。たとえ正確に答えられなくとも、それを考えること自体が、未来への準備をしていることになるのではないのでしょうか？

「観光客と地元住民がおしゃべりを楽しみ、知り合えるカフェ」とか、「居心地の良い雰囲気の中で、街の観光スポットやおいしいものを学べる施設」をつくるなんてどうでしょう？特にファミリィには、子どもが幼いうちから外国人と出会い、交流しながら英語を学ぶことができる鳥羽は魅力的に映るでしょう。

鳥羽の将来

T O B A

観光商工課 ☎ (25) 1157

Fantastique

Vol.10

国際交流員カズ・ポリンがみつけた

